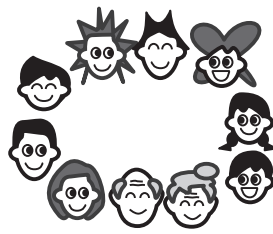


津谷歯科医院 口腔ケア新聞

NPO法人
訪問歯科診療
を広める会
賛助会員



令和5年5月号
発行人 津谷歯科医院
院長 津谷良
住所 岡山市中区海吉1807-14
紙面に関するお問い合わせは下記まで
電話：0120-779-418
配信代行：訪問歯科診療を広める会

皆さんこんにちは！いかがお過ごしですか？

津谷歯科医院、院長の津谷良です。

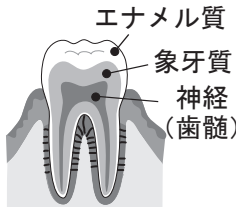
全国の15歳～79歳の男女1万人を対象とした、「歯科医療に関する一般生活者意識調査」(令和5年8月、日歯実施)によると、歯や口の中のことで悩みや気になることの第2位は「歯の色」(30.6%)でした。10代～30代の若年層で「歯の色」は第1位、70代でも第2位と、全世代で歯の色が気になると回答しています。歯の色は、飲食物中の色素が歯の表面に付着することが主な原因である「着色」と、歯の内面の原因で色が変わる「変色」に分けられます。色素の付着によるステイン(着色汚れ)なら、毎日の歯磨きや歯科医院でのクリーニングできれいに落ちて白くなります。しかし、変色については少し事情が異なります。そこで今回は「歯の変色」についてご紹介します。

1. 歯の成長期迄に原因のある変色

種々の要因で、歯の一番外側のエナメル質が正常に作られず黄色～茶褐色になるエナメル質形成不全や、8歳頃までの歯の成長途中に過剰なフッ素摂取が原因の白濁した斑点状のシミ等があります。また乳児期にテトラサイクリンを服用するとカルシウムと結合してそのまま象牙質に残り、茶色やグレーの縞模様となります。

2. 歯が生えた後に原因のある変色

歯の色は、半透明のエナメル質の下にある象牙質の色が透けて少し黄色みがかった色に見えます。何らかの原因によって象牙質の色が変わると歯の色も変わります。



① 加齢によって象牙質の色が濃くなる

エナメル質の下の象牙質は、年齢とともに黄色が濃くなります。また粗い研磨剤の入った歯磨剤、過度な力でのブラッシング、飲食物中の酸、歯ぎしり等によって、歯の表面のエナメル質は徐々に薄くなります。その結果、歯は黄色味が濃くなります。

② 神経が原因で象牙質が黒ずむ

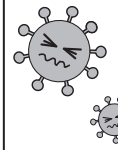
打撲(外傷)で歯の神経が死んだりむし歯で神経を取ると、象牙質の変色が起こりやすくなります。象牙質にはコラーゲンと水分が含まれていて、神経を失うと血液の循環がなくなりコラーゲンが古くなります。そして徐々に象牙質の色は濃くなります。神経を失った歯が黒ずんで見えるのは、半透明のエナメル質からその色が透けて見えるためです。

3. 詰め物・被せ物に原因のある変色

詰め物や被せ物の材料として使われる銀合金から金属イオンが溶け出して、歯や歯ぐきを変色させることがあります。

4. 変色に対する治療方法

加齢で黄色く変色した歯や程度の軽いテトラサイクリン変色は、過酸化水素を使う歯科医院でのホワイトニングで白さを取り戻すことができます。その他の原因による変色は、歯の表面を薄く削って白いセラミック(ポーセレンラミネートベニア)を接着したり歯全体を削ってセラミックの被せ物(セラミッククラウン)を入れる方法があります。



三密回避

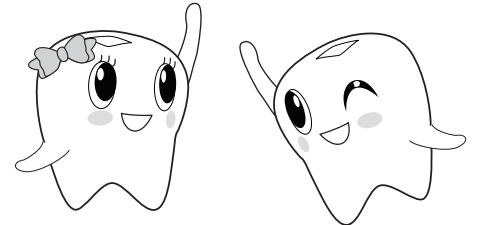
クラスター

新生活様式

ソーシャルディスタンス

不要不急の外出は控える

マスク常時着用



コロナ 2019 社会的収束

◆ 歯の変色はセラミックを被せる治療やホワイトニングが有効です ◆

口腔ケア新聞の発行にあたって



ここ数年、外来患者さんやそのご家族から訪問診療のお問い合わせやご依頼を受けるケースがとて増えてきました。小さなご病気されてしまったことがキッカケで、寝たきりになってしまわれたりして、「いつもお元気でいいですね」と話をしていただいていたのに…。そんなことが続いたので、これは本格的に訪問診療に取り組まなければいけないかなって、強く思うようになりました。

そこで取り組みの一環として、要介護者の歯と口に関する情報を地域の介護に携わっている方にお届けしようと考え、口腔ケア新聞を毎月1回発行しています。

津谷歯科医院

診療時間 9:00～12:30/14:00～18:30
(土曜日は16:30まで)

診療科目 歯科 小児歯科

休診日 木曜・日曜・祝祭日

院長 津谷 良

岡山市中区海吉1807-14

☎ 0120-779-418 FAX 0120-779-413